

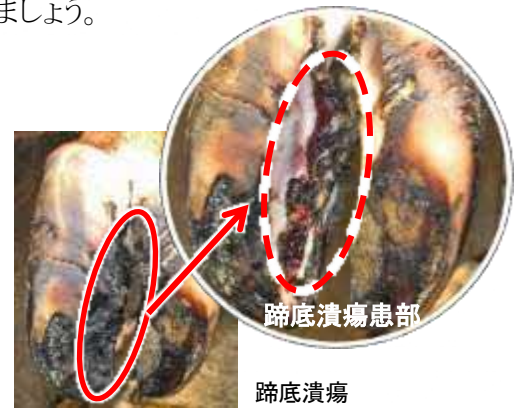
# 猛暑を乗り切った「肢蹄の観察」は非常に大切！

猛暑を乗り切った乳牛への影響は「再発情」の他、「蹄の損耗」も見過ごせません。

蹄の損耗の多くは暑熱時の免疫力低下、ムラ食い(スラグフィーディング)が原因による蹄底潰瘍や、体を冷やすためにスラリーに蹄を付け、長時間立ち続けることで感染することのある趾皮膚炎(DD)が上げられます。

肢蹄の状態を評価するには**蹄冠スコア**と**飛節スコア**が有効です。特に**蹄冠スコア2以上**になると**繁殖成績の低下**や**乳量の減少**となります。さらに、**淘汰率は高まります**。

肢蹄の状態をモニタリングし、いち早く蹄薬浴や治療を行いましょう。



## 肢蹄スコアの違いによる生産性の違い \*

| 農場区分   | 戸数(戸) | 頭数(頭) | 蹄冠スコア | 飛節スコア | 乳量(kg) | SCC(万) | 空胎日数(日) |
|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|---------|
| スコア2以下 | 15    | 944   | 1.4   | 1.7   | 29.1   | 16.7   | 145     |
| スコア2以上 | 10    | 737   | 2.1   | 2.2   | 27.7   | 18.8   | 150     |

## 蹄冠・飛節スコア \*

|      | 問題無し<br>スコア1         | スコア2         | スコア3           | スコア4           | 問題有り<br>スコア5     |
|------|----------------------|--------------|----------------|----------------|------------------|
| 蹄冠部  |                      |              |                |                |                  |
| 飛節部  |                      |              |                |                |                  |
| 蹄冠   | 赤み無し                 | 軽度な赤み        | 軽度な赤みで、腫大      | 重度な赤みで、腫大      | 障害を生じる重度な赤みで、腫大  |
| 冠趾間  | ← 腫れていない             | →            | 赤みがある          | 腫れがある          | 大きな腫れがある         |
| 部立ち方 | ← 左右バランスよく、体重がかかっている | →            | ← 軽度           | → 中程度          | → 重度             |
| 飛節被毛 | 毛がなめらか               | 毛が少し荒れ、擦れている | 軽度な赤みで、腫大      | ←              | 毛が擦れ、抜けている →     |
| 節地肌  | 毛で覆われ、地肌が見えない        | うっすらと見えている   | 地肌が3cm以上露出している | 地肌が5cm以上露出している | 地肌が8cm以上広く露出している |
| 部腫れ  | ← 腫れていない             | →            | うっすらと腫れている     | ピンポン球程度        | 野球ボール以上の腫れがある    |

情報満載!  
HPに  
アクセス!



\* 根室農業改良普及センター調べ